

K-ライン

年度始めには、掲載内容についてのアンケートにご協力いただき、ありがとうございました。今回のK-ラインでは、アンケートで取り上げてほしいという声が多かった「視覚的支援例」と「授業づくり」について、小学部の取組の一部をご紹介します。

小学部の視覚的支援例「日常生活の指導」

自分で登校後の活動を進めることが難しい…



朝の会や帰りの会で姿勢が崩れがち…

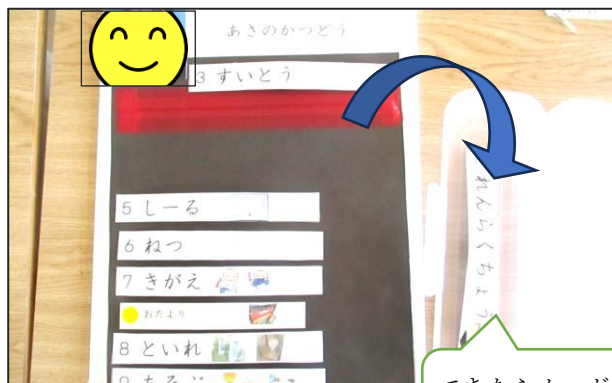
→やることが分かるように、登校後の活動について
手順カードを準備しました。

→手順カードは、情報量（文字、写真）と使いやす
さを試しながら、随時改良しました。

＜活動全体が見える物＞ ＜今やるべき活動が見える物＞



＜活動全体が見える物＋今やるべき活動が見える物＞



できたらカードを
移動します。

ぼくにとっては
これが一番分かりやすい！



→背筋を伸ばして座っている児童の写真を撮り、
「良い姿勢」を可視化しました。

→「良い姿勢」ができたなら Good マークを付け、
即時評価することで、意欲を高めました。

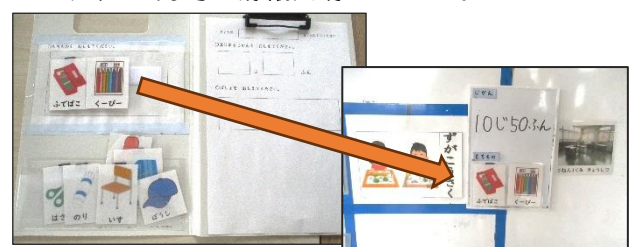


見える位置に
良い姿勢のモデルを
掲示しました。

勉強係の仕事で、担当の先生への尋ね方と、
聞き取ったことを記憶するのが難しい…

→持ち物の尋ね方と持ち物カードを挟んだファイ
ルを準備しました。

→持ち物カードの裏にマグネットを付けました。
確認した持ち物をホワイトボードに貼ること
で、他の友達と情報共有しました。



その子が分かりやすい方法、納得できる方法を考えて試しています。

小学部3年生の実践

小学部では「児童が『できた』と達成感を味わい、自ら学習に取り組む姿」を目指した授業づくりをしています。まずは、「児童の願い・興味・関心」と「教師が育てたい力」を擦り合わせた指導内容を検討しました。

体を動かすことが
好きだし、得意！

花や生き物に
興味・関心がある

失敗やまちがいを受け入れる
のはいやだ～

【児童の願い・興味・関心】



動植物に触れながら、見通しをもって、体験的な活動をしたいな…

繰り返しの学習なら、
覚えて頑張れるかな

新しいチャレンジで
経験値を上げたいな

見通しをもって
取り組ませたいな

【教師が育てたい力】



単元名「ぞうとなかよし ～どんどんばたけのスタックスをつくろう～」

大森山動物園のぞうの餌である「スタックス」を育てながら、成長記録として紙のスタックスを作って模擬の畑に展示する活動を設定しました。

大森山動物園のぞうの餌である「スダックス」を育てながら、成長記録として紙のスダックスを作って模擬の畑に展示する活動を設定しました。

見通しをもたせる工夫

- ① 1時間ごとのめあては、言葉や図で簡潔にする。
- ② 単元のゴール「大きく育ったらぞうにあげる」を模擬体験する。

- ① 1時間ごとのめあては、言葉や図で簡潔にする。
- ② 単元のゴール「大きく育ったらぞうにあげる」を模擬体験する。

1時間ごとのめあて

実物を観察

紙のスタックス作り

展示

スタックスの成長に合わせた
制作と展示の繰り返し

餌やりの模擬体験



成果・子どもたちの様子

- ◎ 繰り返しによって毎時間のやることが分かり、時間いっぱい活動した。
- ◎ 餌やりの模擬体験をしたことで本番をイメージし、意欲的に取り組んだ。

- ◎ 繰り返しによって毎時間のやることが分かり、時間いっぱい活動した。
- ◎ 餌やりの模擬体験をしたことで本番をイメージし、意欲的に取り組んだ。

ぞうとなかよしになれたよ！



秋田県立栗田支援学校

TEL : 018-828-1162

FAX : 018-828-4720

〒010-1621 秋田県秋田市新屋栗田町 10-10

ホームページ <http://www.kurita-s.akita-pref.ed.jp>

メールアドレス kurita-s@akita-pref.ed.jp

本校HP

教頭：齊藤 理香

教育専門監：牧野 幸枝

地域支援部：柿崎 和恵

特別支援教育アドバイザー：田口 睦子（秋田市教育研究所 TEL018-865-2530）